

国際オープンラボ開設

放医研 若手研究者の活躍に期待

放射線

医学総合

研究所は

このほど、

外国人研

究者に運

営方針を

委嘱し、若

い外国人

研究者を

招聘して

放射線生

命科学分野の最先端研究

を行う国際オープンラボ

ラトリーを開設した。

この国際ラボは当面、

粒子放射線分子生物学、

重粒子線治療モデル研

究、宇宙放射線研究の三

つのユニットで構成す

る。各研究ユニットは開

放型研究とし、研究方針

や研究運営は世界的に著

名な外国人研究者が決

定、同研究者が指名する

若手の外国人研究者を

中・長期間招聘して、放

医研内の関連部門から集

めた若手の共同研究者と

ともに、放射線生命科学

分野における最先端の研

究を行う。短期間で国際

的な評価が得られる成果

を目指す。

設置期間は二〇一一年

三月末まで、放医研の

次期中期計画の最重要課

題となる研究を産み出す

ことも期待するとしてい

る。ディレクターには辻

井博彦理事が就任した。